

活動紹介!

YOGA Pitta

今年で3年目になるヨガのサークルです。男女は問わず、若い方からお年寄りまで幅広い年齢層、初心者の方でも気軽に組みめるように、簡単な内容のヨガをモットーとしています。

朝、30分間という短時間でさっと心身をリフレッシュし、時間を有効活用できるのも魅力の一つのようです。コロナの影響もあって今は不定期ですが月1回程度の活動をしています。会員は10名未満です。



2月の催しから



○ 5(土)

山野楽器発表会

○ 6(日)

小池ピア/発表会



○ 11(金)

ポプラ並木ピア/発表会

○ 18(金) 19(土)

なでしこ幼稚園作品展



○ 23(水)

小堤ピア/発表会

○ 25(金)

武蔵野北高 OB 吹奏楽演奏会



○ 26(土)

シングメサイヤコンサート

○ 27(日)

武蔵野楽器発表会

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題 - ことば

文化庁では毎年、国語施策の参考とするために、「国語に対する世論調査」を行っています。その中に、言わんとするところは同じでも異なる言い方をされている言葉の例が挙げられています。例えば「足をすくう」と「足もとをすくう」。前者が正しい言い方で、後者は誤用です。このように正誤がはっきりしているものもあれば、「的を射る」「的を得る」のように、以前、前者は正しく、後者は誤用とされていたものが、後に辞書にも掲載され（三省堂国語辞典）、両方とも同じ意味として使われているものもあります。

言葉の使い方は、時の流れの中で変わっていくとしても、明らかに誤った言い方は、改めていく必要があります。「なし崩し＝少しずつ返していくこと」「枯息＝一時しのぎ」などは誤った使い方をする人の割合が高いそうです。誤った使い方が、意図せず周りの人に伝わり、それが正しい言い方のように広まっていかないよう、時にこうした調査を参考に点検したいものです。

